

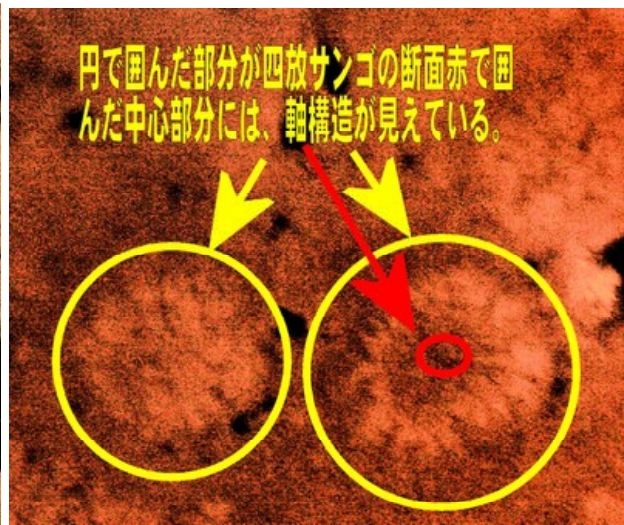
富山第一ホテルの大理石

富山第一ホテルの一階壁材には、広く大理石が使われています。これはトラバチーノロマーノ（イタリア産）で、ロツソアリカンテのように細かな穴が開いていますが、色がベージュ系という点が大きく異なります。

このホテルに使われている大理石は比較的穏やかな変成作用を受けたのか、化石の保存状態も良好です。中には四放サンゴ、腕足動物の螺旋状腕骨や二枚貝の殻の破片、頭足綱と思われる破片などがぎっしりと詰まっています。



観察の際には、虫眼鏡やルーペなどを利用すると殻の存在をはっきり確認することができます。



※ この写真は、富山第一ホテルの承諾を得て撮影し、掲載したものです。